

## 5/9からの開館に際して、懸念される事項とその対応

※通常期とは全く異なる為、些細なことでも、報告し、全員で共有しましょう。

項目	対応など
服装	復旧作業担当者は、動きやすい服装でかまわない。
貸出	館長から復旧作業が落ち着くまで貸出は行わないと厳命されている。「聞いていない」という場合には4/22付で、教員全員に中川館長名で文書をお渡ししており、それにも明記されている旨をお伝えし、それでも納得いかないような場合は、統括及び専任職員へすぐ報告し、対応を変える。文書は、各カウンターに設置し、対応に困らないように内容を熟知しておいてください。
再貸出	認める。延滞してもしばらくの間は督促しない旨もお伝えする
利用説明会	担当者：■■■■■ ※原則■■■■■が担当 5/9より受付開始、5/23より開始 問い合わせがあったら、■■■■■まで。いない場合は連絡先(なるべくメールアドレスを)及び希望日時を聞いて、折り返し連絡する旨を伝える。
LIBRARY CARD作成及び更新	学院の中高生も5/9から作成できるようになりました。が、基本的にまだ貸出もできない状況ですので、積極的にお知らせする必要はありません。ホームページ等をみて、どうしても作りたいという生徒がいた場合には身分を確認できるものを提示させ、卒業生と同様の申請用紙に記入してもらってください。統括及びリーダーに必ず報告してください。
非常勤教員のLIBRARY CARD作成及び更新	今まで通り、名簿で確認し、図書館の滞在時間が短かったり、業務が忙しい場合は、後日カードを発行する旨をお伝えしてかまいません。
1階カウンター担当者	何もわからない新生が入館者が例年より多いと予測されます。特に入館ゲート付近で滞ると騒がしくなりますので、座って対応するのではなく、フロアに出て、多少学生が少なくなっても入口付近を巡回するなどしましょう。パソコンなど、下を向いてする作業は極力しないこと。
2階カウンター担当者	貸出がないので、手持ち無沙汰な時間帯があるかもしれません。少なくとも2名がカウンターでボンヤリしているのは避けてください。1階同様、カウンターに近い範囲でフロアを巡回するなど、学生に気を配ってください。盗難が起こるとまたその後が大変になりますので、とにかく事前に阻止しましょう。
無線LANが繋がらない	掲示している説明通りやってもつながらないというのであれば、すぐに情報処理センターへ行って聞くようにお知らせしてください。一緒になって悩む必要はありません。
返却	震災前からの延滞者もいるので、別紙の対応を参照してください。
学生証忘れ	「不携帯者入館届」に記入してもらい入館許可。但し、次から忘れないように指導することを忘れずに。
学外者の利用	見学者：単純に施設を見学したいという場合は、地震があった場合、書架から離れることと、避難経路をお伝えし自由に見学してもらって可。 資料を閲覧したい(紹介状を持たない東北地区図書館協議会所属大学の学生等)：開架図書で間に合うのであれば許可する。
震災による図書の汚破損・紛失	・所定の様式に必要事項を記入してもらい。あくまでも記録として、記入してもらい旨を伝える。原則、弁済はないが利用者には伝えないこと。 ・汚損資料は、どんな状態であっても受け取る。